

# 「失語症および高次脳機能障害者に対する経頭蓋直流電気刺激(tDCS)の効果に関する臨床研究」

## 参加者募集

### 参加の条件

#### ☆ 参加していただける方

脳卒中や外傷性脳損傷などによる失語症および注意機能障害や遂行機能障害を伴う高次脳機能障害の方で、以下の条件に合致する方が対象です。

- ① 同意取得時に満 20 歳以上 75 歳以下の方。性別は問わない。
- ② 失語症は話し言葉の聞き取りの理解低下もしくは言葉のにくさの症状が残存している。注意機能（様々な対象へ目を向ける、適切なものを選択する等）や遂行機能（適切な操作手順、運転経路の立案等）検査の成績が低い。
- ③ 発症（受傷）から 3 ヶ月経過している。
- ④ 検査や運転シミュレーターのハンドル・ペダル操作に支障がない。
- ⑤ 検査に支障をきたす視力・視野障害がない。
- ⑥ 自動車の運転経験がある。
- ⑦ 検査の内容や指示を理解できる。
- ⑧ 本研究の参加について、本人より文書による同意が得られる方
- ⑨ 下記、参加スケジュールに同意していただける方。

### 参加スケジュール

☆ 参加の条件を満たし、tDCS 治療を希望される方は外来診察を受けていただきます。

- 研究参加は外来での実施を原則と致します。
- 電気刺激は 1 日約 20 分で、通常、痛みや苦痛を伴うことはありません。
- 電気刺激中に通常の作業療法もしくは言語療法でのリハビリテーションを受けていただきます。
- 治療前に、注意機能評価や運転能力評価（簡易自動車運転シミュレーション、Honda セーフティーナビ）を実施し、1 週間以上あけて、3 日連続で tDCS+リハビリを受けていただき、実施直後に再度評価を行い効果を確認します。

—問い合わせ先—

産業医科大学リハビリテーション医学講座

住所: 北九州市八幡西区医生ヶ丘 1-1

電話: 093-691-7266

担当: 加藤